

虫ケアステーションとは

虫媒介感染症のリスクを紹介し、虫よけ剤の正しい使い方を啓発するためのアース製薬オリジナルのブース。当ブースでは、「サラテクト」を実際に設置し虫よけ剤の正しい使い方を伝え、蚊やマダニ等の害虫の被害症例も展示することで、虫ケア啓発を行う。

【イメージ】



【展示パネル】

虫よけ剤の正しい使い方

① 顔、足など露出部分に約15cm離してから噴霧する。

② 塗りムラのないように伸ばして塗り広げる。

③ 顔、首筋には手のひらに噴霧してから、ムラができないように塗る。

※汗で流れるので適量塗り直す

塗りムラなくしっかり塗ることが大事!

肌
塗りムラがないとき
成分で肌が覆われているため虫が肌を感知できない

肌
塗りムラがあるとき
成分が覆われていないすき間を虫に狙われる

ヒトスジシマカ

シマシマ模様 昼間に活動

生息場所
全国に生息。身近な茂みや木陰に潜む。

特徴
デング熱やジカ熱の病原体を人から人へ媒介する危険がある。
デング熱とは 急激な発熱で発症し、発疹、頭痛、骨関節痛、嘔気・嘔吐、まれに重症化
ジカ熱とは 発熱、頭痛、筋肉痛、関節痛、皮膚、面紅、下痢、便秘